

平成31年3月29日

## 「投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号」による支援決定 ～株式会社ワイヤードビーンズへの支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）が出資する「投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号」は、株式会社ワイヤードビーンズ（代表取締役 三輪寛）に対し出資を行いましたので、お知らせいたします。

株式会社ワイヤードビーンズ（以下、「ワイヤードビーンズ」という。）は、クラウド大手の米国Salesforce.com が提供するクラウド型コマースソリューション「Salesforce Commerce Cloud（以下、「SFCC」という。）」を使用したECサイト構築やそのサポートを行うデジタルソリューション事業と、日本の職人と共同でグラス・マグカップ等を開発するものづくり事業の2つの柱で事業を展開しており、今後の成長が期待できることから、今回の投資を決定しました。

また、当行では、職人技術の継承や地場産業の活性化が期待できるものづくり事業において、ワイヤードビーンズと優れた技術を持つ県内企業とをマッチングさせて、次の商品化につながる支援を行っております。

### ○「ふるさとの木で生まれる家具・テーブル」

「ふるさとの木で生まれる家具・テーブル」シリーズは、故郷の木材と職人の手で製作したこだわりの家具であります。モダンでありながら、どこか懐かしくもあるデザインが特徴的です。

秋田県では、秋田産ナラ・タモ・ブナを使用したテーブルやチェアを北日本ボード工業株式会社（代表取締役 半田 健喜）と共同で製作しています。

### ○「生涯を添い遂げるマグ 檜岡焼」

「生涯を添い遂げるマグ」シリーズは、日本各地の窯元（職人）がそれぞれの土地の土や釉薬を使用し、同一のデザインで製作したマグカップであります。「生涯を添い遂げる」というコンセプトのもと、破損時の生涯補償（条件付）を付与しております。

秋田県では、大仙市内陸の山村にて江戸時代の末から続く伝統陶器「檜岡焼」が同シリーズに加わっております。まだら模様の釉調がナマコの肌合いに似ていることからその名が付いた、全国的にも非常に珍しい青みと深みを有する海鼠釉（なまこゆう）が特徴的です。

<商品詳細 [https://store.wiredbeans.jp/products/detail.php?product\\_id=621](https://store.wiredbeans.jp/products/detail.php?product_id=621)>

当行は、今後とも事業性評価にもとづく成長資金の提供を通じた地域経済の発展ならびに県内産業の活性化に貢献してまいります。

<投資決定先の概要>

投資先名	株式会社ワイヤードビーンズ
代表者	代表取締役 三輪 寛
住所	宮城県仙台市青葉区五橋1-5-3アーバンネット五橋
設立	平成21年10月
事業内容	・デジタルソリューション事業の企画、開発、運用 ・ものづくり事業の企画、開発、販売
投資額・方法	非公表・株式取得

<当ファンドの概要>

ファンド名称	投資事業有限責任組合あきた地域活性化支援ファンド3号
ファンド総額	5億円(当初3億円)
出資者	当行(出資割合99%) 野村リサーチ・アンド・アドバイザー株式会社(出資割合1%) ※ 野村ホールディングス株式会社100%子会社
ファンド設立日	平成30年1月31日
期間	約10年(期間延長も可能)
投資対象	秋田県を中心とした当行の営業地域内の事業を営む企業や事業主体

(以上)